

## フランス・イタリア巡礼の旅

2015年5月26日（火）～6月5日（金） 11日間

《後編》

ロザリオの祈り…移動中のバスの中で朝夕、皆で唱えます。はじめはぎこちなさもありましたが自然に心と身体がその祈りのなかに包みこまれ、それぞれが巡礼の旅の安全、皆の健康、世界の平和…など思い思いの気持ちの込められた祈りで穏やかな気持ちになれました。

このツアーでは初めて出会ういろいろな人々（信者も末信者も）が集まっていますが、気が付けば誰と並んで歩いても、誰と同じテーブルで食事をしていても全く違和感なく話がはずみます。まるで、ずっと昔からの知り合いのような雰囲気がしました。

5月31日（日）

さて、イタリアの旅の始まりです。ところはミラノ！大きなドゥオーモに目を奪われます。ミラノ万博準備のため、聖堂前の広場は何か催し物会場になるのか、狭くなっていました。聖堂の中も中央付近はパネルで仕切られ、その中でミサが行われていましたが、入ることが出来ませんでした。大勢の観光客がいるのだから仕方ないのかもしれませんが、私たち巡礼者にとっては少し残念でした。その横の大きなアーケードの下を通り抜け、レオナルドダヴィンチ像を見ました。

午後はプラートへ。いよいよミゼルコルディア（慈悲の組）の訪問です。そこはとても近代的な建物ですが、歴史は古く800年も前からあるボランティア組織です。見学をしましたが、私たちが考えるボランティアとは規模が違い過ぎて驚くことばかりです。救急車や備蓄倉庫、ボランティアの人のための仮眠室など、ここは国営の消防署だったかな？と勘違いするほどです。また、ここにはガラス張りの聖堂があり、ミゼルコルディアのスタッフの方とミサに与りました。私たちの訪問を暖かく受け入れて下さり、とてもよい時間を過ごすことができました。



6月1日（月）

フィレンツェ。現地在住のガイドさんに案内していただきました。大きなドゥオーモ！そしてなんとこのドゥオーモで今日はミサです。わたしはこの日朗読をさせていただきました！これは一生忘れることはないでしょう。

フィレンツェの街を見下ろす高台、ヴェッキオ橋のあたりをウロウロなども行きたかった！…も

っとフィレンツェに居たかったな～というのが本音。しかし時間も限られているので次回のお楽しみということに。

そして、また長距離移動。アドリア海を見ながら…古い巡礼地のロレートに到着です。小高い丘の上にある大聖堂は歴史を感じます。大聖堂の中央付近の奥に「サンタ・カーザ」（聖なる家）がナザレから移築されているのです。うす暗い石の家「ここが聖家族の家なんだ！」と当時の様子を頭の中で描きながら、壁画をじっくり見たり、壁を触ってみました。



6月2日（火）

朝、サンエルピディオの小教区の教会のミサに行きました。ここには日本人の方がおられ、その教会で暖かい歓迎を受けました。ミサが終わり、福田さんの歌の披露。そして私たち皆で「ふるさと」を祭壇に並び歌いました。そして、隣の信徒会館でお食事をいただき、交流を深めました。イタリア語ができない私ですが、なんとなく身振り手振りで楽しい時間を過ごせ、とても貴重な経験になりました。

さて、午後はアッシジです。日本からの出発前、私の周りの人たちは口をそろえて「アッシジはいいよ～」「もう一度行きたいところよ！」などとおっしゃっていたので、どんなところか心待ちにしていました。

まさしくこの小高い城壁の中は異空間！時代をタイムスリップしたような景色でした。聖堂の中



を見たあと、聖フランシスコのお墓ではみんなで黙想をしました。自由時間にはお土産を買ったり、ジェラートを食べたり…

時には鳩にえさを与えてるメンバーもいて、有名なフランシスコが小鳥に説教している姿と重なり、笑える一場面もありました。

この場所からの景色はここが作られた時からそんなに変わらないんだろうな～と、ゆったりとした時の流れを感じ、ずっと眺めていたくなりました。そして、前評判通り私の好きな場所になりました。

6月3日（水）

早朝、バスは最終目的地のローマに向います。いよいよバチカン！胸が高鳴ります。しかしローマ市内は大渋滞。予定の時間を過ぎ到着。ローマ教皇謁見。この日は眩しすぎるくらいのキラキラ太陽。予定時間をかなり過ぎていたのであまり前には行けず遠くから教皇様の姿を見ることだけにはできました。ローマ市内で昼食後、サンピエトロ寺院に入りました。ここではやはり見たかったのは「ピエタ像」。正面から、斜めから、人ごみをかき分けじっくりとみることができました。「迫力

あります！すごい！」です。その外ではぴくりともしないスイスの衛兵。カッコいいです。

そして、ジェズ教会で日本語のミサ。この旅最後のミサです。この巡礼に参加出来たことに感謝しながら祈りました。



6月4日（木）

さて、この日は早い出発。ローマからパリへのフライトが6：45 出発ですから仕方ない。この飛行機の中からの景色（たぶんモンブラン辺り）は最高の眺めでした。

パリのシャルルドゴール空港から関空へ。

6月5日（金）

8時35分 関空到着

名残惜しいですが、今回のフランス・イタリア巡礼の旅は終わりました。しかし、これからもそれぞれの旅は続きます。



この巡礼の企画、プログラムを準備して下さったコミュニティ・ワールドの皆様

お祈り担当キム神父様、お笑い担当春名神父様

私たちの旅のガイドや通訳として同行して下さい下さった福田様

いっしょに巡礼の旅に参加した皆様

そして巡礼中に出会った皆様

ありがとうございました！

Yayoi